



アベノミクス=安倍失政！！？？

「二千万円貯蓄」問題

年金が年々減っている。年金を払う現役世代の減少に応じて年金支給額を減らす「マクロ経済スライド」による。必要生活費を無視して減額するから足りなくなる。金融審議会は「年金だけでは老後の生活資金が足りないから二千万円貯めよ」と報告。その報告を麻生財務大臣は拒否。

年金を年七兆円減らすのがアベ政治の方針。大企業減税の為の消費税

消費税の税込合計は二〇一八年度迄の二九二兆円。他方、法人や大資産家に減税。法人税の減収だけで二九一兆円。おかげで大企業の内部留保は四五〇兆円に膨らんだ。

つまり、消費税は庶民の福祉の為ではなく、大企業、大資産家の減税の為だった。兵器の爆買いをしな

ければ、福祉の予算を切り縮めることもない。年金を年七兆円減らすこともないのだ。

国の政治の役割は、国民生活の向上の筈。その真逆を進むアベノミクスは「安倍失政」と云うべきでは？

「マクロ経済スライドをやめると年七兆円必要」と安倍首相は党首討論で言明。つまり、

年金七兆円減らす

年金七兆円減らす

年金七兆円減らす

あなたはどう思われますか？

深山峠から

北海道空知郡上富良野町深山峠

二〇一九年六月



「深山峠」は旭川と富良野の間にある。東の方に大雪山系の山並みが見える。左端の高峰が大雪山の旭岳。右端の高峰は富良野岳だ。中央の少し赤茶けた山が十勝岳。活火山で、山頂の少し下から白い煙を吐いている。ここ百五十年位の記録では、大よそ三十年に一回噴火。

一九二六年の噴火では、熱い火山灰や火山礫が積雪を融かし、大泥流となった。泥流は太い樹木を縦にゴロンゴロンと転がしながら、麓の集落を襲った。住民百四十四人が亡くなった。

泥流に埋まった村の再建の苦労は三浦綾子の「泥流地帯」に書かれている。又、麓の記念館に当時の記録が展示されている。泥流で流され、最近見つかった太い木が見られる。

先週は休みました。

